

北朝鮮のミサイル発射 の暴挙に強く抗議する 共産党・志位委員長が談話



北朝鮮が3月6日午前、日本海に向けて弾道ミサイルを4発発射したことについて、日本共産党の志位和夫委員長は同日、次の談話を発表しました。



一、北朝鮮は本日6日午前、日本海に向けて弾道ミサイル4発を発射し、うち3発が日本の排他的経済水域に落ちた。北朝鮮の繰り返されるミサイル発射は、核兵器の開発と不可分に結びついた軍事行動であり、国際の平和と安全に深刻な脅威を及ぼす行為である。それは、国連安保理決議、6カ国協議の共同声明、日朝平壤宣言に違反する暴挙である。日本共産党は、北朝鮮の行為を厳しく非難し、抗議する。

一、国際社会は一致結束し、経済制裁を厳格に実施し圧力を強めることと一体に、外交交渉を通じて北朝鮮に非核化を迫り、核・ミサイル開発の手を縛り、その放棄に向かわせるという対応をおこなうことが重要である。

一、北朝鮮に核・ミサイル開発の放棄を迫るうえでも、今月27日から国連で始まる核兵器禁止条約に関する国際会議の成功がいよいよ重要であり、わが党はそのために力をつくす。

今こそ核兵器禁止条約の実現を!!

北朝鮮の相次ぐ暴挙に強い怒りを覚えます。北朝鮮の核開発をやめさせるためにも、核兵器禁止条約を実現し、「核保有は違法である」という世界的合意をつくるのが大切です。核廃絶に全力をあげます。



衆院15区予定候補

よしだとしお

吉田としお



都議会議員(江東区選出)

あぜがみみわこ

あぜ上三和子

日本共産党



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2017年3月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可